

土地の所在

高松市香川町大野字西村1388番1、1389番1、1391番1、1391番3、1393番1、1394番1、1394番2

土地利用計画図

変更後

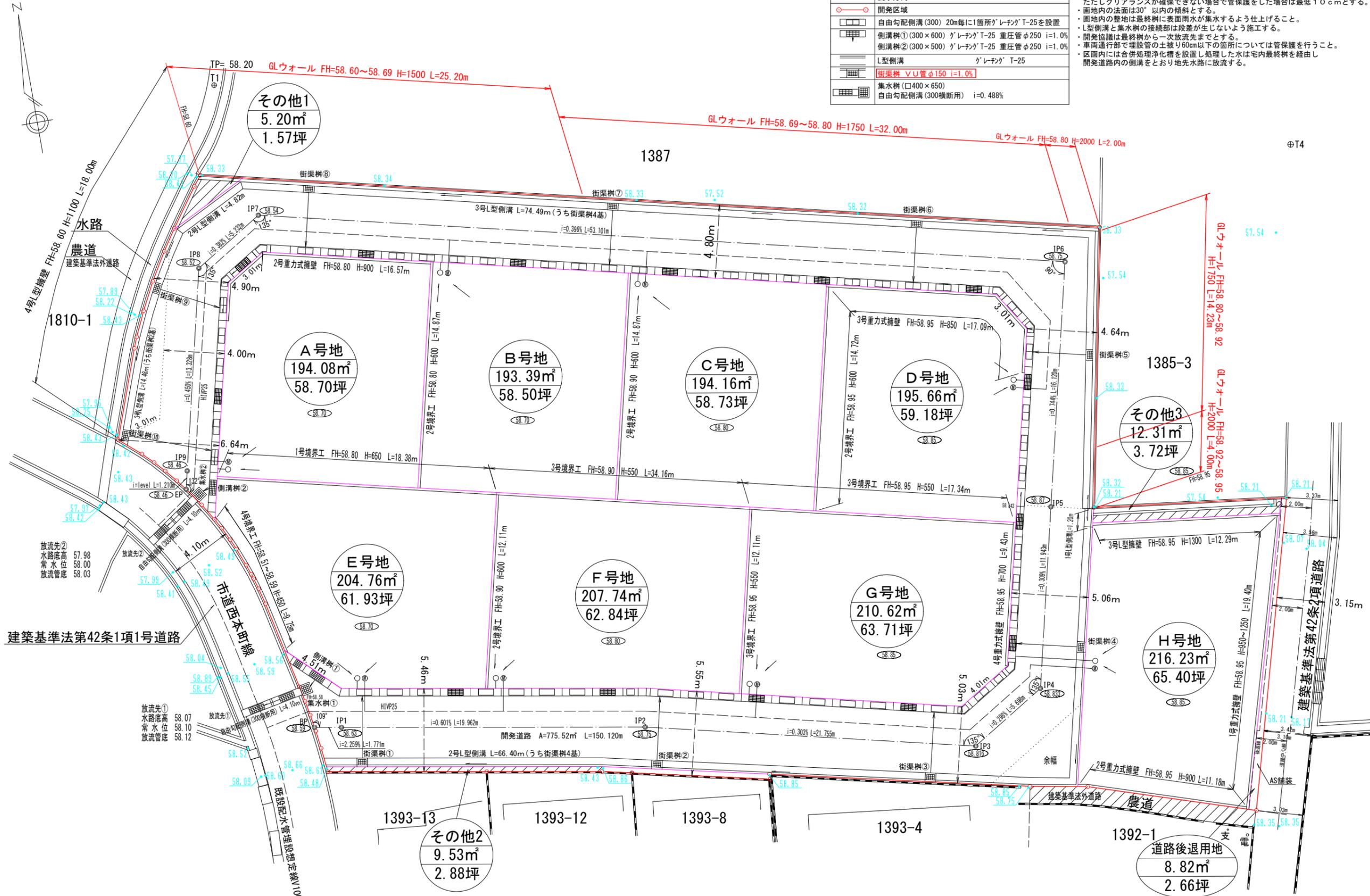
非線引都市計画区域
用途白地地域
予定建築物の用途：一戸建ての住宅

凡例

	雨水最終樹φ350(泥溜0.15m以上、深さ0.9m以下) A~G号地・VUφ150 i=1%以上 H号地・VU管φ150 i=1%以上
	引込管V.P.2.0 メータ1.3mm
	流水方向
	開発区域
	自由勾配側溝(300) 20m毎に1箇所「レチング」T-25を設置
	側溝樹①(300×600)「レチング」T-25 重圧管φ250 i=1.0%
	側溝樹②(300×500)「レチング」T-25 重圧管φ250 i=1.0%
	L型側溝 「レチング」T-25
	街渠樹 V.U管φ150 i=1.0%
	集水樹(□400×650) 自由勾配側溝(300横断用) i=0.488%

(注記)

- 地表水を集水する樹はグレーティング又は穴空きを設置すること。
- 地表水及び排水を集水する樹は泥溜を15cm以上確保すること。
- 埋設管の交差箇所は30cmのクリアランスを設ける。ただしクリアランスが確保できない場合で管保護をした場合は最低10cmとする。
- 画地内の法面は30°以内の傾斜とする。
- 画地内の整地は最終樹に表面雨水が集水するよう仕上げる。
- L型側溝と集水樹の接続部は段差が生じないように施工する。
- 開発協議は最終樹から一次放流先までとする。
- 車両通行部で埋設管の土被り60cm以下の箇所については管保護を行うこと。
- 区画内には合併処理浄化槽を設置し処理した水は宅内最終樹を経由し開発道路内の側溝をとり地先水路に放流する。



開発許可
年月日

第 平成 年 月 日

申請者

株式会社 アルファード
代表取締役 七條政志

作成者
住所・氏名

高松市伏石町二七四番地一五
土地家屋調査士 高橋秀樹 (印)

縮尺 1/250